

夏休みはこども家庭庁へ！
「こども霞が関見学デー」 7月29日(水)～30日(木)開催
クイズ、音楽、絵本、ゲームなどを通じて、「こどもまんなか社会」を学ぼう



「こども霞が関見学デー」は、夏休み期間中に、こどもたちが各府省庁等の仕事や社会の仕組みに触れ、政府の取組について理解を深めるとともに、こどもと大人と一緒に学び、体験する機会として、各府省庁等が連携して実施する取組です。こども家庭庁においても、令和8年7月29日(水)、30日(木)の2日間、こどもや若者のみなさんが自分らしく、健やかに、幸せに成長できるよう、国や社会の形を「こどもまんなか」へ変えていくこども家庭庁の仕事について、こどもも大人も楽しみながら学び、体験していただけます。

今年度のこども家庭庁プログラムでは、こども基本法やこどもの権利について学べるクイズ、大臣室や庁内スタジオを訪問する体験企画、世界の楽器にふれる音楽プログラム、絵本の読み聞かせ、親子で楽しめる工作、児童館のあそび体験、マインクラフトを活用したまちづくり体験など、こどもも大人も楽しみながら学べるプログラムを用意しています。

普段はなかなか入ることのない霞が関で、見て、さわって、聞いて、考える夏休みの特別な体験をしてみませんか。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

■ 開催概要

- 日時: 令和8年7月29日(水)、30日(木) 10時から16時
- 場所: 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング14階・21階 こども家庭庁内(一部プログラムは霞が関ビルディング1階「霞が関プラザホール」とロビー階でも行います)

- 参加対象:小・中学生・幼児等(原則として保護者同伴)

- 参加費:無料

プログラムにより、事前応募制のものがあります。各プログラムの内容、実施時間、参加方法等の詳細は、こども家庭庁ホームページ「こども霞が関見学デー(令和8年)」をご確認ください。

<https://www.cfa.go.jp/natsuyasumi2026/kasumigaseki-day>

■ 当日の注意事項

- こども家庭庁に入る際、荷物チェックをさせていただくことがあります。
- 当日は、今後の広報のため、写真や動画を撮影させていただくことがあります。
- 参加にあたっては、こども家庭庁からの案内に従ってください。
- プログラムの内容、実施場所、実施方法等は変更となる場合があります。最新情報は、こども家庭庁ホームページをご確認ください。

<プログラム>

1. クイズで発見!! こども基本法とこどもの権利

会場:霞が関ビルディング 21階 こどもまんなかひろば

こども基本法とは、こどもや若者のみなさんが、自分らしく幸せな生活を送ることができる「こどもまんなか社会」をめざして、こどもも若者も大人も、社会のみんなでこどもに関する取組を進めていくために作られた決まりです。このコーナーでは、こども基本法や、そのもとになっている「こどもの権利(けんり)」・「こども大綱(たいこう)」についてのクイズに楽しく挑戦できます。

2. 大臣室へようこそ! キミも広報官にチャレンジ! (事前応募制)

会場:霞が関ビルディング 21階 こどもまんなかひろば



霞が関ビルにあるこども家庭庁の大臣室を訪問し、こども家庭庁の仕事を学びます。その後、大臣室で学んだことをこども家庭庁のスタジオのカメラの前で伝える広報官の仕事を体験します。

3. こまろうとクイズで学ぼう! 「自分の心と身体を守るために大切なこと」

会場:霞が関ビルディング 21階 こどもまんなかひろば

自分の心と身体は、大切に尊重されるべきものです。尊重されていないと感じた時、こども自身そして保護

者がどうするべきか、令和8年12月に施行予定の「こども性暴力防止法」の事業者マーク「こまろう」とともにクイズとぬりえで学びます。

4. はじめの100か月の育ちビジョン

会場：霞が関ビルディング 21階 こどもまんなかひろば

妊娠期から小学校1年生頃までの「はじめの100か月」は、生涯にわたるウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に幸せな状態)の向上につながっていく、特に重要な時期。はじめの100か月をより深くご理解いただくためにも、PRブースにぜひお越しください。

5. 「世界の楽器でおしゃべりしよう」(出展協力:東京音楽大学)

会場：霞が関ビルディング 14階 中会議室

世界には、さまざまな音や形をもつ楽器があります。このプログラムでは、世界各地の楽器に実際に触れながら、その音や素材、つくりの違いを楽しく体験できます。また、楽譜を使わずに、お互いの音やリズムを聴き合いながらその場で音楽をつくるワークショップも開催します。

見て、さわって、聴いて、感じる——世界の音楽との出会いを、ぜひ親子でお楽しみください。

世界の楽器の体験コーナー

「どうやったら音がでるのかな?」「なにでできているのかな?」「楽器には、どんなどうぶつがかくれているのかな?」さわって、きいて、お気に入りの音を見つけてみよう



ワークショップ開催について

- 開始時間: ①10時15分から ②12時30分から ③14時30分から
- 体験時間: 約30分
- 対象年齢: 小・中学生・幼児等(原則として保護者同伴をお願いします)
- 内容: 「楽器をつかってごあいさつ」
初めて出会ったみんなと一緒に、その場でしか生まれない音楽づくりを楽しみましょう

6. きいて、吹いて、音の世界へ。～リコーダーとおはなしの楽しい時間(事前応募制)

会場：霞が関ビルディング1階 霞が関プラザホール 7月30日(木)14時00分から15時45分



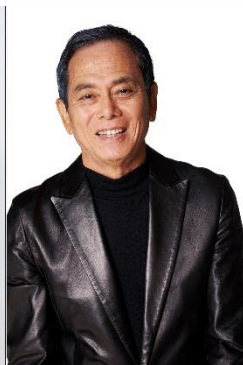
吉澤 実



柴本 幸



及川れいね



柴 俊夫



真野 響子

プロのリコーダー奏者・吉澤実氏と柴本幸氏のミニコンサートと合奏体験。俳優・柴俊夫氏と真野響子氏による絵本のミニ朗読会をお楽しみください。

7.「きいて！みて！わらって！長谷川義史のえほんのじかん！」

会場：霞が関ビルディング1階 霞が関プラザホール 7月30日(木)11時00分から12時30分



絵本作家の長谷川義史先生による、親子で楽しめる絵本ライブです。

絵本の読み聞かせや、その場で絵が生まれるライブペインティングなど、絵本の世界を「きいて」「みて」「わらって」楽しめる特別な時間をお届けします。こどもも大人も一緒に、絵本の楽しさにふれてみませんか。

8.「スターバックスコーヒーと楽しむ！コーヒー豆袋でブックカバー作り！」(事前応募制)

出展協力：スターバックスコーヒージャパン株式会社

会場：霞が関ビルディング 14階 中会議室

本プログラムは、スターバックスコーヒージャパン株式会社にご協力いただき、こどもたちが身近な企業の取組に触れながら、親子で一緒に考え、手を動かし、楽しむことができる体験プログラムです。

使い終わったコーヒー豆袋をブックカバーとして生まれ変わらせる体験を通じて、ものを大切に使うことや、本に親しむこと、身近な行動がこれからのくらしや社会につながっていることを、親子で楽しく考えるきっかけとします。

9.「健やか親子21」ってなあに？

会場：霞が関ビルディング ロビー階

「健やか親子21」は、「すべてのこどもが健やかに育つ社会」の実現を目指し、関係するすべての人々、関連機関・団体が一体となって取り組む国民運動です。パネル等で分かりやすくご説明いたします。

10.「こどもたちに読んでほしい本」の展示

会場：霞が関ビルディング 21階 こどもまんなかひろば

令和7年度に推薦された「児童福祉文化財」の本の展示を行います。

実際に見て、触れて、知っていただけます。

11.「こどもたちに読んでほしい本」の読み聞かせ

会場：霞が関ビルディング 1階 霞が関プラザホール 7月30日(木)10時00分から10時30分

「絵本専門士」による読み聞かせをお楽しみいただきます。作品は令和7年度に推薦された「児童福祉文化財」です。

12. 体験！「こどもまんなかあそび」

会場：霞が関ビルディング 14階 大会議室

“じどうかん”にいったことがありますか？

こどもならだれでもあそびにいくことができます。

こどもかていちょうで、じどうかんのたのしいあそびをやってみよう。

あそびにきたこどもたちの「やりたい」をおうえんする「こどもまんなか」なあそびがあるよ。

13. 障害があってもなくてもみんな楽しもう！

会場：霞が関ビルディング 14階 大会議室

障害のあるこども、ないこども、そのご家族のほかだれもが安心して、楽しく遊びながら、「相手に伝わりやすいコミュニケーション」について自然に学ぶ、また、“優しい社会”とは何かを考える機会にさせていただきます。

14. 真夏のオレンジリボンキャンペーン(オリジナルランプ、うちわ、シールづくりなど)

会場：霞が関ビルディング 14階 大会議室

知っていますか？オレンジリボン。オリジナルランプやうちわ、シールづくりなどのワークショップを通じて、オレンジリボンに込められた思いや、困った時の“どうしよう”と一緒に考えてくれる場所をご紹介します。

15. マインクラフト こども家庭庁ワールド体験！

会場：霞が関ビルディング 21階 こどもまんなかひろば

マインクラフトは、自分の好きなまちづくりをするゲームです。こども家庭庁こども向けホームページにて無料配布している「マインクラフトワールド」を体験いただきます。こども食堂や児童相談所、プレイパーク、放課後児童クラブなど、こども家庭庁ならではの建物をうまく配置し、こどもや若者にとって住みやすいまちをみんなで作りましょう。